

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	小田原ひかり・Lino		
○保護者評価実施期間	2024年9月10日		～ 2024年10月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	2024年9月10日		～ 2024年10月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 11日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全体カリキュラムのなかで重視を持って展開されている内容がある。すべての利用者が活動できる内容を重視している。 工作・おやつ・公園(野外活動)	毎日の日課がおおよそ決まっている。 繰り返し替えることにより習慣が身につく。	生活の中で自分で判断することを個々に習熟度によって増やしていく機会をつくる。
2	子ども同士が仲が良い。	遊びを通して喜んだり喧嘩したりすることが心と身体の成長につながっている。 子ども同士で刺激し合って気づきが生まれている。	近くにいる大人との信頼関係を構築していくことが必要
3	職員間の連携を模索しようとしている。	こまったことや 考えたことを言葉で伝えられる雰囲気が出てきた。	個々のスキルアップを計画的におこない総合力をあげる。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋のレイアウト 事務所のレイアウト	事務所類と工作などの材料等と一緒にしている。 職員が全員座れる椅子・机の不足	整理整頓・資源ごみをためない
2	必要経費の使用法	使いすぎか	公共機関が事業化し使用料があがった。 事務用品等。嗜好品を計画的に購入する。
3	営業不審	営業成績があがらない。	利用者の欠席加算が多い。 利用率に差がある。